7月7日親子体験教室 (親園農村環境改善センター)

地元の食材で料理を作ることで、親子に食の大切さを感じてもらおうと、大田原市農村生活研究グループ協議会が料理教室を開催しました。12組33名の親子が参加し、古代米ごはんや鮭のホイル蒸しなどを親子で楽しみながら作りました。





7月29日 こどもテラコッタ教室 (大田原市ふれあいの丘木竹芸館)

那須野が原国際彫刻シンポジウムに参加している作家の指導を受けながら、34人の子どもたちがテラコッタ作品を制作。親子で仲良く協力して、楽しみながら作品を作り上げました。

7月21日 大田原市骨髄バンク登録推進協議会 (那須与一伝承館 多目的ホール)

骨髄移植の意識を高め、普及啓発を図るとともに、 骨髄提供者の確保と骨髄移植の向上に寄与すること を目的に開催。「命のボランティア〜骨髄バンク〜」 と題した講演会も行われ、参加者は骨髄移植の現状 などについて熱心に耳を傾けていました。



7月23日 株式会社大田原ツーリズム事務所開き (大田原市総合文化会館)

大田原市のグリーン・ツーリズム推進事業の一環として市が資金を出資し、株式会社大田原ツーリズムを設立しました。代表取締役会長に副市長の永山林(写真右)、代表取締役社長に(株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー代表取締役社長の藤井大介氏(写真左)が就任しました。



7月4日市老連第20回グラウンド・ゴルフ競技大会 (黒羽総合運動公園)

グラウンド・ゴルフは、1982年に鳥取県泊村 (現:湯梨浜町)で創案された子供から大人ま で誰でも楽しめるスポーツで、全国に普及し 幅広い年齢で親しまれています。 参加者は、青空のもと気持ちのいい汗を流し、

多加有は、有主のもとXiffののもが不を加し、 上薄葉わかさ会が優勝しました。 クラブでは健康づくりに力を入れ、医療費の

クラブでは健康づくりに力を入れ、医療費の 削減に貢献しています。



『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は情報政策課広報広聴係 ■(23)8700までご連絡ください。

